

生徒のみなさんは必ず保護者の方に渡してください。

# 西尾が丘

令和6.4.10  
直方第二中学校  
校長 川原 国章  
1年生用

直方第二中学校長の川原国章です。教師としての38年間は、遠賀郡と直方市の中学校及び北九州教育事務所、福岡県教育センター、直方市教育委員会、直方南小学校に勤務しました。

生徒にとって楽しく、安心できる学校づくりに教職員一丸となり取り組む所存です。よろしくお祈りします。

## 直方第二中学校の合い言葉



あいさつと一人一人を大切にする学校



## ご入学おめでとうございます。

今日から皆さんは伝統ある直方第二中学校の一員です。これからの中学校生活は、人生の中で大きな分岐点に向かっていく大切な三年間です。そして、三年後の旅立ちの時、「直方第二中学校で学んでよかった」と実感できるように、これからの中学校生活を充実させてください。そのために、次の二つのことを意識して生活してほしいと思います。

一つは、「**仲間とともに自ら学ぶ**」ことです。

学校は集団で学ぶ場です。知識を得て、それを生かして課題を解決する方法を学ぶ場です。それは、教科の授業ではありません。学校行事や部活動の中でも直方第二中学校の一員として、様々なことを体験し学んでいきます。自分さえよければいいと思ったり、受身で聞いたり体験したりしても、皆さんの本当の力にはつながりません。共に学ぶ仲間とともに、意欲を持って主体的に学んでください。

もう一つは、「**自律して判断し行動する**」ことです。

中学生は、大人への第一歩と言われます。それは、思春期を迎え自我意識が高まり、自分でできる、という気持ちが高まるからです。保護者や先生から言われることに反抗したくなることもあるでしょう。だからこそ、皆さんには「自律」することが大切になってきます。社会の一員としてふさわしいように、自分の行動を自分でコントロールする「自律」です。自分勝手なルールではなく、社会の一員として、大人として認められる人となり、自分で判断し行動してほしいのです。直方第二中学校の一員として、自らを誇れる人となってください。

## 保護者の皆様へ

お子様の中学校へのご入学、おめでとうございます。

さて、お子様が義務教育最後である中学校で身に付けなければならないことは、社会に出た時に物事を正しく判断し、未来を切り拓き、力強く生き抜くための基礎的な力です。規範意識・誠実さ・勤勉さ・公正さ・責任感・自律心・忍耐力・感謝や思いやりの心など、挙げればきりがありません。これらがミックスされて人格が完成していくと思います。そのためには、若い時から学び、鍛えなければなりません。この3年間でつけた力、生き方が将来に大きく影響します。教職員一同、生徒たちのたくましい成長を支援するよう努めたいと思います。これからの本校教育活動にご理解、ご協力をよろしくお祈りします。

## 【学年所属】

